



日中 湘南支部だより



2008. 1. 1

4号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

新年 おめでとう ございます

支部活動の飛躍を！

京劇公演の成功を！

湘南支部結成から半年すぎ、いよいよ2年目をむかえます。日中平和条約締結30周年の今年、本部では中国風雷京劇団の全国巡演に取り組んでいます。神奈川県連は、東京都連などとともにお8年10月20日の東京公演にむけて取り組みます。

盛り上がった 第4回 餃子パーティー

裁判闘争終結(別項)をうけて開かれた12月23日の「残留孤児」裁判支援の餃子パーティーは、原告・支援者合わせて約110人(湘南支部から3人)が参加、裁判・新支援法の報告のあと、手作り餃子を味わいつつ、民謡・歌曲・モンゴル舞踊・福引などを楽しみ、今後も団結して活動を続けることを誓いあいました。



「残留孤児」 訴え 取り下げ

「残留孤児」帰国者支援法が成立したのにともない、12月13日、東京高裁で40人の原告が訴えを取り下げ、ほかの裁判も終結の見込みとなりました。新支援法は原告団に100%満足できるものではありませんが、国民年金満額支給など相当程度希望が反映されたものです。

12月の県連常任理事会

6日(木) 県民センターでひらいた。

- ・ 12月8日の開戦記念日の宣伝行動、学習講演会。
- ・ 県連 組織拡大対策学習会。2月9日10日一準備委員会で具体案をつくる。
- ・ 県連50年史、完成を2月以降に延期。
- ・ 県連中国語講座—在来のもは在籍者の学習を保障しつつ新体制(今後の課題)に改める。
- ・ その他

1月理事会は10日(木)

石田舜子さんの体験に深い感銘

アジア太平洋戦争開始66周年の12月8日に開かれた「民間人を助けなかった日本の軍隊」学習講演会には15人の聴衆があつまり、石田さんか敗戦時旧満州で直接身をもって体験した、なまなましい貴重なお話しに参加者は深い感銘をうけました。

1月の近現代史学習会

1月18日(金) 午後 1時30分~4時

いつもの藤沢市民活動推進センターで。

「総点検日本の戦争はなんだったか」第五章です。

「長江紀行」第4巻もみる予定。

ニエ・アル広場のそうじ、午前10時30分から。

12月21日の学習会には上野武雄さんが久々に参加されました。「長江紀行」DVDは、第1巻がもどってきたので観賞し、「総点検日本の戦争はなんだったか」第四章について学習しました。(そうじは中止。)

県央支部 中国市民講座 第36回

2008年1月13日(日) 午後 1時半~4時

海老名市中央公民館 3階会議室

(小田急線・相鉄線 海老名駅下車 5分)

「中国4大美女物語」 楊貴妃・西施・王昭君・貂蟬

講師 伊藤敬一先生(日中友好協会名誉会長)

資料代 500円

申込制: 046-231-5401 並河さん まで

面白い切手の世界 朝妻 昌彦

先日部屋の片付けをしていたら、「友好新聞」の1999年ごろの物が出てきました。

私が当時連載していた「中国切手拾い歩き」の数回分が掲載されていました。切手を集めて50年も経つので、つい思考の経路が切手中心になってしまいます。一つの新聞記事を見ても「あ〜、あの切手に描かれている場所だな」とか、ニュースを見ていると「この国からこんな切手が出ている」とかすぐに考えてしまいます。相当小さい国であり名前が知られていない国のことが話されていても、その国がどこにあるのか、どんな生活が送られているのかなど、すぐに切手から連想してしまいます。今、日本が他国を侵略した歴史を、切手の上からたどることに興味をもっています。「切手で見ると戦争の爪あと」と称する小年表を作っています。面白いとは思いますが、あまり興味のない人には受け入れられないようです。

中国の切手も使用済みのものと、未使用のもの両方集めているのですが、使用済みのものはなかなか手に入りません。一時期中国の人と文通して使用済みの切手を入手しようとしていたのですが、入ってくるのは中国国内で使われたものばかりで、額面の高い外国使用のものが入ってこないのがっかりしました。日本へきた手紙に貼ってある切手ご不要の物がありましたら、是非ご協力ください。

県央支部 ビデオ映画鑑賞会 大成功

12月9日の海老名市中央公民館の第36回市民講座、「大地」を見る会は予定の人数をおおはばに上まわり、イスを追加して対応するという大入りとなりました。

支部理事会報告

12月7日(金) 理事3人全員が出席。

1. 経過報告

11.9 支部理事会

11.22 ニエ・アル広場そうじ参加4人・学習会7人。

12.2 留学生援護会主催日中友好パーティー。

増田県連会長、ワタナベ参加。

12.8 県連 太平洋戦争開始66周年、平和宣伝活動・学習講演会。(→別項)

2. はなしあい、決定。

①「支部だより」4号の発行ー12月中。

②12月のニエ・アル広場のそうじ、学習会(→別項)

③支部の活動について

・県連の諸活動にすすんで参加しよう。

・2008年ニエ・アル祭ー従来の規模で。12月21日学習会の日に実行委員会を結成しよう。

④カレンダーの売れゆきー完売までもうすこし。

⇒ご注文はワタナベまで!!

1月の理事会 *11日(金) 午後 1時半~3時半

ゴイケンを! 原稿を!

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿を ぜひおよせください。アイデアをいただければ ありがたくおもいます。

編集にくわってくださるかた、お待ちしております。

編集あとがき:

「支部だより」第4号おとどけします。編集からはずれる話題ですが、ご報告。鎌倉歴史散歩の手引きをしてくださる方がまりました。いい計画をご期待ください。暮れも押し詰まった27日、編集を中断して参加した会で二人の方から入会のお申し込みをうけました。感激!



日中 湘南支部だより



2008. 2. 1

5号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

2月の近現代史学習会

2月15日(金) 午後 1時30分~4時

いつもの 藤沢市民活動推進センターで。

吉岡吉典著「総点検日本の戦争はなんだったか」

第五章つづきです。

「長江紀行」第5巻もみる予定。

ニエ・アル広場のそうじ、午前 10時から。

この日 午前 11時半~1時 2月の支部理事会。

第7回県連常任理事会

1月10日(木) 県民センターでひらいた。

おもな経過報告

- ・ 12月8日の開戦記念日の宣伝行動、学習講演会。
- ・ 12月8日「中国帰国者まつり・07」(東京)に 加藤理事が参加。
- ・ 12月12日~12月18日
中国江南平和と交流の旅、21人参加。
- ・ 2008年1月6日、鈴木定夫日中都連会長通夜。
- ・ カレンダーは目標の250本を普及。

おもな決定

- ・ 新会員5人承認
- ・ 理事会兼泊り込み学習会2月9日(土)10日(日)
- ・ 伊藤前会長著「老牛破車のうた」の普及。

中国留学生学友会主催春節パーティー

1.24 横浜国大で。参加者一県央から7人とワタナベ。

県央支部 第1回 日中友好茶館 会費 100円

2月7日(木) 午後2時~ 海老名市中央公民館 会議室

支部理事会報告

1月7日(金) 理事3人全員が出席。

1. 経過報告

宇野富士明さん、麻生昇さんが入会された。

12.7 支部理事会

12.21 ニエ・アル広場そうじ中止・学習会6人。

2. はなしあい、決定。

①「支部だより」5号の発行—1月中。

②2月のニエ・アル広場のそうじ、学習会(→別項)

③支部の活動について

・鎌倉歴史散歩—もと鎌倉市議児島さんが手引きをしてくださる。その後、3月ごろとの案。

・2008年ニエ・アル祭—従来の規模で。

さらに、実行委員会(学習会のとき)で、吉岡吉典さんの講演をきき、ビデオ「泥にまみれた靴で」をみる、という計画をすすめることにきめた。

④カレンダーの売れゆき—完売までもうすこし。

年があけてからついに完売。ご協力 ご利用 ありがとうございます。

ゴイケンを! 原稿を!

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿を ぜひお寄せください。

編集あとがき:

曲田弘さんから2月3日の二胡のコンサートの情報をいただきました。残念ながら満席のようです。鎌倉歴史散歩は手引きをしてくださる方がきまり、3月ごろ実施となりそうです。ご期待ください。

編集にくわわってくださるかた、お待ちしております。

《十二支》 ショートコラム

新年にあたり、日本でもなじみの深い、中国文明、文化の領域で、十二支のショートコラムにしました。唐時代、十二支陶俑は、人身獣首で、広い長い袖の袍を着て、首は長く、頭部は人間的にデフォルメされているのが面白さと文化の豊かさにつながっているとおもいます。出土時は、12体の俑が北から順に東南西に並べられ、子と午が南北に配置されていたそうです。壁画にもみられるようです。各方角に十二支を設置することで、邪気の進入を防ぐということで、朝鮮半島の新羅や、奈良の聖武天皇太子墓からも人身獣首の十二支出土は、今日に至るまで人々と深く結びついていると思います。高さは36～43cm位。中国歴史博物館蔵。(745年没、宋氏の墓より)



十二生肖金帯も発見されています。純金製のベルトで、長さ157cm、帯には十二支を順番に配列し、蔓草文と組み合わせられた装飾的なものであるが、こちらの12匹の動物は、ユーモラスというか、もったりした面白い表現だと思います。唐時代は丸首の袍衣の上に豪華なベルトを着装したそうです。地上の遺跡が廃墟に近くなる中で、墓室に封印された空間は洋の東西を問わず、古代世紀を生き生きと語るミュージアムとなって、高句麗の壁画古墳、日本の高松塚古墳にもつながる東アジア文化の源流の1コマを見ることができるとは思いません。

(佐藤 久美子)





日中 湘南支部だより



2008. 3. 1

6号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシカた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

3月は14日(金) 近現代史学習会

午後 1時30分～4時

藤沢市民活動推進センター 予約のつごうで変更。

吉岡吉典著「総点検日本の戦争はなんだったか」
第六章から。

「長江紀行」第6巻もみる予定。

2月は8人の出席がありました。

ニエ・アル広場のそうじ、午前10時半から。

第8回県連常任理事会

2月9日(土) 横浜いせやま会館で。

経過報告、新会員確認・新中国語講座・県連大会・泊り込み学習会の次第の最終確認等。

第9回理事会は3月6日(木) 県サポートセンターで。

2月9日(土) 10日(日) 泊り込み学習会

1日参加をふくめて役員14人が参加。組織強化をめざして真剣な学習・討議にとりくみました。

第1日 田中義教理事長の講演と懇親夕食会。

講演「日中友好の深まりと組織拡大の意義」

第2日 07年度本部・県連方針の再学習。

支部づくりの経験とあらたな支部をめざして。

本部では第57回大会までに会員・準会員500人の拡大にむけて、2月・3月とブロック会議・拡大推進委員会をひらき、方針の具体的にとりくみを推進しています。

鎌倉歴史散歩—3月27日(木)

参加者はワタナベまで申し込みを。

3月15日(土)まで。資料代 500円。

拝観料・昼食代等各自負担。

集合：JR北鎌倉駅 9時30分。

もと社会科教諭・もと鎌倉市議の児島晃さんの手引きで、円覚寺・建長寺・八幡宮をまわり、昼食・懇談いたします。

その後、時間のある者で国宝館・覚園寺へも足をのばしたいと思います。

支部理事会報告

2月15日(金) 理事5人全員が出席。

1. 経過報告

1.11 支部理事会

1.18 ニエ・アル広場そうじ参加3人。学習会6人。

2.15 ニエ・アル広場そうじ参加3人。

カレンダーついに完売。

県央支部の活動への参加

2.7 県央支部運営委員会。日中友好茶館。

2. はなしあい、決定。

①ニエ・アル広場のそうじ、学習会—21日、予約のつごうで変更(→別項)。

② 2008年ニエ・アル祭—ビデオ「泥にまみれた靴で」と吉岡吉典さんの講演(吉岡先生の承諾をえました)

③ 鎌倉歴史散歩(→別項)。

④「支部だより」6号の発行—2月中。

3月の理事会は7日(金) 1時30分～。

「老牛破車」のうた 出版記念祝賀会

2月16日、伊藤名誉会長の「老牛破車のうた-おおらかに、しなやかに日中友好を伊藤敬一論文散文撰集」の出版を祝う会が本郷学生会館分館で開かれました。

先生の先輩・後輩の中国文学・中国語学の専門家、日中友好運動にかかわる人たちなどおよそ70人があつまって、先生の学生時代のエピソードが紹介されるなど、先生の人柄にふさわしいなごやかなフイキのなかで、このたびの出版をみんなで祝いました。神奈川県連からも、市民講座で深いかかわりをもつ県央の並河支部長を始め、3人が参加しました。

県央支部 中国市民講座 第36回

3月9日(日) 午後1時半～4時

海老名市中央公民館 3階 会議室

ビデオ 中国映画 「天上草原」 会費 200円

天上をそのまま地上に再現したような、内モンゴルの大草原を舞台にした、離婚者どうしの男女と失語症の少年の愛といやしの物語。

県央支部 「公民館まつり」に参加

海老名市中央公民館では、毎年 春に「公民館まつり」が開かれ、県央支部では去年からこれに参加しています。3月22日(土) 23日(日)に開かれる、ことしの「まつり」にも参加がきまり、また支部のコーナーで中国の風物を紹介するなど、市民に日中友好をアピールすべく準備をすすめています。



ニエ・アル記念碑にふれた本

新会員宇野さんが「友あり天津よりきたる」という本(1965年)を貸してくださいました。1964年民主主義擁護群馬県民連合が中国人民保衛世界和平委員会代表団4人を招いた時の記録です。その一節を紹介しましょう。

六月三日(神奈川県、小田原市)

朝七時半宿舎を出て、(略)

八時半出発、あいにくの雨の中を鎌倉、七里ヶ浜を経て、九時半鶴沼の聶耳(ニエ・アル)の碑に到着、三十才前の若さでこの海岸で事故死した中国国歌の作曲家の霊を弔うため、吹きつける雨風の中を下車、悪天候にも拘わらず出迎えてくれた藤沢市会佐藤副議長、共産党大和田議員外二名の人と共に、花環を捧げて冥福を祈る。(武井 勝)

こんど出た「季刊中国 No.92」にも、

一九六二年は、四月二三日には俳優趙丹、女優秦怡をふくむ八名の中国映画代表団が来日した。一カ月滞在して各映画撮影所訪問やニエ・アルの記念碑への献花などと精力的に動いて日中映画交流が大きく盛り上がった。そして五月一八日には日中友好協会と映画関係団体による「中国映画代表団と交歓の夕」が虎ノ門共済ホールで開かれた。趙丹のような盟友たちとじかに触れ合って楽しいひとときをすごすことができたのははじめてのことであり、女性が男装して戦うという新着映画「戦火の中の青春」が披露された。(石子 順)

趙丹は、かつてニエ・アルを演じている。(ワ)

ゴイケンを！ 原稿を！

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿を ぜひお寄せください。

編集あとがき：

伊豆からはもう花だより、鎌倉のサクラはいつになるでしょうか？ 鎌倉散歩、これも楽しみです。

編集にくわってくださるかた、お待ちしております。



日中 湘南支部だより



2008. 4. 1

7号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡先 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

中国土産話

3月14日の学習会は7人の出席があり、いつもの学習のあと、中国広州で日本語・日本経済を教えて11月に帰られた長谷川幸生さんから、以前にくらべ意見は自由に出せる、コピー商品などは売るほうも買うほうも気にしていないなど最新中国事情のお話をうかがうことができました。

近現代史学習会

4月は 18日(金)午後 1時30分~4時

藤沢市民活動推進センター いつもの時間です。

吉岡吉典著「総点検日本の戦争はなんだったか」

第七章から。「長江紀行」第6巻もみる予定。

長谷川会員からぜひチベット問題について

話したいとお申し出があります。

ニエ・アル広場のそうじ、午前10時半から。

支部中国語教室(入門クラス)を準備中

知り合いの先生との連絡もつき、テキストを決めていただきました。受講希望者と開講日の調整中です。(2、4土曜日午前?)

ともに学びたい方はワタナベまでご連絡を。

県央支部 第38回 市民講座

中国美女物語 王昭君、卓文君、楊貴妃

講師 伊藤敬一 東大名誉教授

4月13日(日)午後1時半~4時

海老名市中央公民館 3階 会議室(予定)

申し込み制 定員 60名 会費 500円

デンワ : 046-231-5401 (並河)

好天气に 鎌倉歴史散歩 →2ページ

支部理事会報告

3月7日(金)理事5人全員が出席。

1. 3月理事会までの経過報告

県連の活動への参加など

3.6 木 県連常任理事会 (→別項)

2. はなしあい、決定。

①ニエ・アル広場のそうじ、学習会→3月14日、

4月18日。(→別項) ② 鎌倉歴史散歩

③ 2008年ニエ・アル祭にむけて

市の後援をえる。

④「支部だより」7号の発行。

4月の理事会は10日(木)1時30分~。

第9回県連常任理事会

3月6日(木) 県サポートセンターで

経過報告、新会員確認・学習会のまとめ・残留邦人帰国者の自立支援・日中平和条約30年行事・50年史・新中国語講座等。

第10回理事会は4月3日(木)県サポートセンターで。

ゴイケンを！ 原稿を！

編集あとかぎ：

鎌倉散歩の帰途、支部結成1周年の総会も話題になりました。5月末から6月はじめの予定です。

編集にくわってくださるかた、お待ちしております。

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿をぜひお寄せください。

鎌倉と中国（3月27日） 矢田健爾

桜咲く北鎌倉駅で児島晃先生に、会員北村氏より紹介された。参加は6名。推進センターで「日本の戦争とは何か」を読み合わせている中で、たまには外で歴史を見学しようということになり、鎌倉の中で日中交流の足跡を訪ねる事になった。

講師の児島先生は元鎌倉市議、東大西洋美術史専攻“寺院建築の見方”というのだから期待した。資料が配られたが普通のガイドブックには無い専門用語が出てくる。

● 円覚寺の山門、唐様の柱の礎石をちまきといひ釘を使わずに、ぬきで柱を補強している。門柱の中に敷いてある石は四半敷きといって斜めに敷いてある。普段は気がつかない。屋根を見ると扇だるき(垂木)が羽を広げのように広がっている。

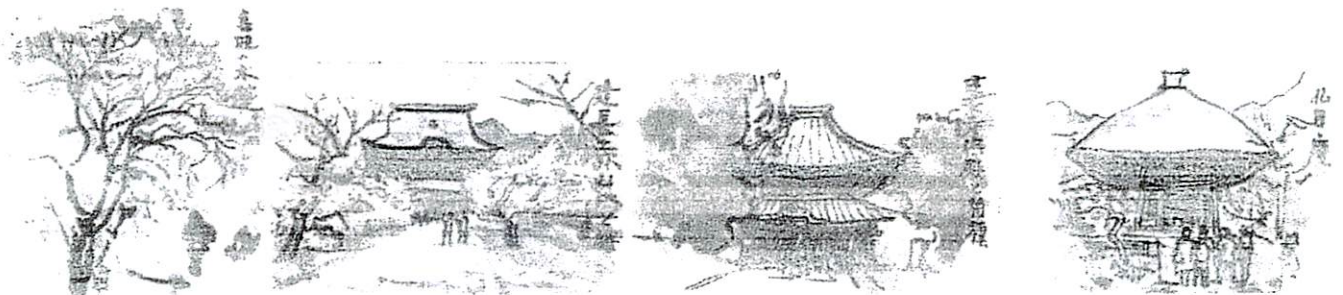
54歳で来日した名僧無学祖元は時の執権北条時宗を元侵略の危機に励ました。禅宗は中国から始まり日本に伝えられたが、戦乱の世が必要とした宗教だという。鎌倉五山(建長寺、円覚寺、寿福寺、浄智寺、浄明寺)第一位の建長寺に遠慮して8割くらいの大きさに建てられた。北条三代の墓、佛日庵では茅葺の屋根が広がり洒落ている。山門近くに中国建国の父、魯迅が寄贈したという、青い空に満開の白木蓮を発見(1933年に何があったか? 2月20日魯迅は小林多喜二に弔電を送っている。筆者注)。

几帳面という語源は柱の面取りからだを知る。その他方丈さんというお坊さんを指す言葉は四畳半あれば生活できるというところからだとか、説明は新鮮である。関東随一の洪鐘を見に急な階段をやっと登る。春霞の山中に東慶寺の屋根が見える。建長寺仏像のお顔の造作はいたって拙いが、もしかして無学祖元が弟子たちと共に持参したかも知れないと思えばあの人を食ったようなありふれた顔も納得できるかも知れないと思う。

● 建長寺は総門の和風の建築で説明を聞くと分る。柔らかい調和と丸い柱屋根の桃の実がついていて、“鳥達よ!ここで桃を食って帰りなさい”という事だそうだ。

威風堂々の山門は桜満開の時期、禅の奥義、(空、無想、無為)を習った。ついでに鎌倉時代の新興宗教、日蓮の金儲けと商人層の支持、座禅を組む暇の無い庶民の為に、南無阿弥陀仏を唱えるだけで救われるという親鸞の浄土真宗など、時代が必要としていたという違いを改めて教わった。

● 鶴岡八幡宮など階段はあるし、めったに上には登らないが、有名な樹齢800年の銀杏の木の下で公暁と実朝暗殺の時代背景を聞かされ、政子の策謀で我子実朝を殺させた話も凄いが、頼朝と義経の葛藤を静御前の白拍子の舞と義経恋しやと、頼朝の面前で歌う女の抵抗の強さを強調する児島先生の切れ味の良い名調子に聞き惚れた後、元気を出して、階段を登り桃山建築の見所の説明で周囲を廻って降りてきた。大体幕府が天皇を祭り、順応の意思を表明して自分の権力を正当化したとは考えたものだし、武士階級存続のための凄惨な戦いに思いを馳せて、まこと「人間は自分で自分の歴史を切り開くのだ」という言葉を思い出していた。昼食を食べながら先生から資料の紹介を受け、午後はおくたびれたので次回に企画することで解散した。次回も是非児島先生にお願いしたい。





日中 湘南支部だより



2008. 5. 1

8号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部総会 6月14日(土) 午前10時半~13時 藤沢市民活動推進センター で

後日あらためて 御連絡します。

近現代史学習会

5月は 16日(金) 午後1時30分~4時

藤沢市民活動推進センター いつもの時間です。

吉岡吉典著「総点検日本の戦争はなんだったか」

第七章から。「長江紀行」第7巻もみる予定。

ニエ・アル広場のそうじ、午前10時半から。

4月18日の学習会は5人の出席があり、DVDをみたあと時間の関係で、長谷川幸生さんから、中国を見るのに中国の「市場経済」を軸としてみることの大事さをうかがいました。

ニエ・アル広場のそうじ、18日は雨で中止、24日におこないました。

支部理事会報告

4月10日(金) 理事4人が出席。

1. 4月理事会までの経過報告

県連の活動への参加など

4.3 木 県連第10回常任理事会 (→別項)

4.6 日 李放鳴領事送別会支部から6人出席。

2. はなしあい、決定。

① ニエ・アル広場のそうじ、学習会-4月18日。

② 中国語教室-第1回4月26日(→別項)

③ 「支部だより」8号の発行。4月すえ。

大会でのコンクールに参加したい。

④ 「ニエ・アル祭」ことは公民館ホールで。*

*講演のタイトルは「今どう見る日中戦争」

5月の理事会は9日(金) 1時30分~。

第10回県連常任理事会

4月3日(木) 県サポートセンターで

- ・ 経過報告。
 - ・ 第38回県連大会までのスケジュール
 - ・ 日中平和条約30年行事——委員決定。
 - ・ 中国大使館李放鳴領事送別会—4.6 中華街で。
 - ・ 新中国語講座—受講希望少ないため中止。
 - ・ 残留邦人帰国者の自立支援—4.14 世話人会。*
- *世話人会で6月21日(土)「中国映画ともちつき&支援する会総会」開催を決定。

第11回理事会は5月8日(木) 県サポートセンターで。

支部中国語教室(入門クラス)スタート

座間市在住、北京出身の伊東さゆり先生をお迎えし、第1回4月26日は、臨時に鵠沼海岸の喫茶「香房」で受講希望者6人全員が出席。先生は「楽しく」を強調され、充実した時間をすごしました。

今後は、藤沢学習文化センターで。月に2回、原則土曜日。午前10時~正午。月謝 2,300円。

5月は 10日(土) 31日(土)

6月は 13日(金) 28日(土)

ともに学びたい方はワタナベまでご連絡を。

「沙飛がとらえた日中戦争」 写真展をみて

佐藤久美子

戦争を知らない、学びも浅い私にとって、写真から歴史記録を知ることは、加齢であるがゆえに浸透しやすかったです。

沙飛は、幼少のころの環境も、対人もプラスになって学び、従軍写真家としてのすばらしいシャッターチャンス、アングルとなって1221枚の写真として残っているのだと思います。沙飛の言「ネガと共にあれ」を証明する、軍民一体となった日中戦争、戦火の中での解放区の民衆の暮らし。

文豪 魯迅が不自由さの中での自由な芸術文化の進めと広い領域。「中国版画展」での出会い。臨終直前の姿とデスマスク。救国葬儀デモの記録。

日本人捕虜との交流、そして反戦兵士になった日本人青年。八路軍司令官と日本人少女を歓迎している姿。八路軍の衣食住すべての自給自足の様子には感動しました。

国際的友人として、戦争中に戦傷者や病人を手術、治療しているカナダ人医師。内戦直前にアメリカ特使として訪中のマーシャル元帥が中国共産党の周恩来、国民党の張治中といっしょに映っている姿など 珍しい

ショット等から《戦争展》を通して歴史の真実を垣間見た思いと同時に、人類の一番大切なことは、真実を知った上での「平和」だという思いです。私にとってこれから紐解く歴史の始まりの一ページとなりました。

東京・沙飛写真展は4/12~4/16の5日間で1730人が参観、この写真展をきっかけに会員・準会員が増加しています。(編集部)

多摩支部がニエ・アル記念碑訪問

4月12日(土)「ニエ・アル記念碑と盛春の鎌倉路を訪ねる」ハイキングで、多摩支部の一行が記念碑をおとすれました。碑のカバーをははずすことを市にたのむとか、現地で質問にこたえるなど湘南支部で対応しました。

ゴイケンを！ 原稿を！

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿を ぜひお寄せください。

編集あとがき：

長谷川先生のお話し、スペースの関係でいつも少ししかご紹介できなくてもうしわけなく思います。いつか十分なスペースで紹介したいと思います。

編集にくわわってくださるかた、お待ちしております。



「2008平和のための戦争展inよこはま」

5月30日(金) ~ 6月1日(日) 横浜駅西口かながわ県民センター



日中 湘南支部だより



2008. 6. 1

9号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部総会 6月14日(土)
10時半～13時 藤沢市民活動推進センター で
後日あらためて 御連絡します。

「2008平和のための戦争展inよこはま」
5月30日(金)～6月1日(日)
横浜駅西口かながわ県民センター

近現代史学習会

6月は 20日(金) 午後 1時30分～4時
藤沢市民活動推進センター いつもの時間です。
吉岡吉典著「総点検日本の戦争はなんだったか」
第8章から。「長江紀行」第8巻もみる予定。
ニエ・アル広場のそうじ、午前 11 時から。

5月16日の学習会、は6人の出席があり、
DVDをみたあと第7章について学びました。

中国四川大地震救援におちからを！
5月27日、緊急にサンパール広場で連絡のついた者
で 支部としての募金活動をしました。震災の被害を
考えると、今後もまだまだ続ける必要があると思います。
みなさまのご協力・ご支援をよろしくおねがいいたしま
す。

支部理事会報告

5月9日(金) 理事5人が出席。

1. 5月理事会までの経過報告
県連の活動への参加など
5.8 木 県連第11回常任理事会 (→別項)
2. はなしあい、決定。
 - ① ニエ・アル広場のそうじ、学習会-5月16日。
 - ② 中国語教室 (→別項)
 - ③ 「支部だより」9号の発行。5月25日までに？。
大会でのコンクールに7号,8号で参加。
 - ④ 「ニエ・アル祭」チラシの準備を。*
*会場が第3談話室になります。

6月の理事会は12日(金) 1時30分～。

第10回県連常任理事会

5月8日(木) 県サポートセンターで

- ・ 経過報告。 ・ 新会員承認。
- ・ 全国大会参加者確認。
- ・ 第38回県連大会までのスケジュール
- ・ 日中平和友好条約30年行事素案。
- ・ 残留邦人帰国者の支援-5.19 世話人会。*
* 世話人会で6月21日(土) いちよう団地で
「中国映画ともちつき&支援する会総会」開催。
- ・ 7/7 盧溝橋事件71年宣伝活動-MM21で。

第12回、第13回理事会は県サポートセンターで
6月5日(木)、18日(水)。

支部中国語教室 藤沢学習文化センター
で。5月31日(土)、6月13日(金)、
28日(土)
午前10時～正午。 今後は、月に2回、
原則 土曜日。 月謝 2,300円。
ともに学びたい方朝妻(35-2554)まで。

中国主席10年ぶり来日

私の視点

佐藤 久美子

胡主席、対日重視の善隣友好、春の旅を願って、中国主席 10 年ぶり来日。

苦い歴史を直視し、未来に向かい、双方は互いに脅威とならない《戦略的互恵関係》の新たな局面を絶えず切り開くという未来志向を表現。19 世紀末の日清戦争から 20 世紀のほぼ半ばまで、戦乱、対立が続き、一時の友好熱も冷え込んだ 21 世紀の幕開け、新たなスタートだと思えます。

共同声明や早稲田大学での講演では、戦後日本が果たした役割をたたえ、両国が平和を目指す姿勢を強調されたことは、首脳外交が遅まきながら日中友好の歴史の表現に、しかもわずかの間に隔世の変化だと思えます。

日本が満州事変後の国際的非難の前に孤立の道突き進んだのは、日本的ナショナリズム、自戒欠如、過度の愛国教育の難しさではないでしょうか。チベット問題で世界中から注目されている中国は、日本の苦い歴史をいかしてもらいたいという気がします。「中国五輪とナショナリズム」も真の中国がどのように表現されるか興味があります。

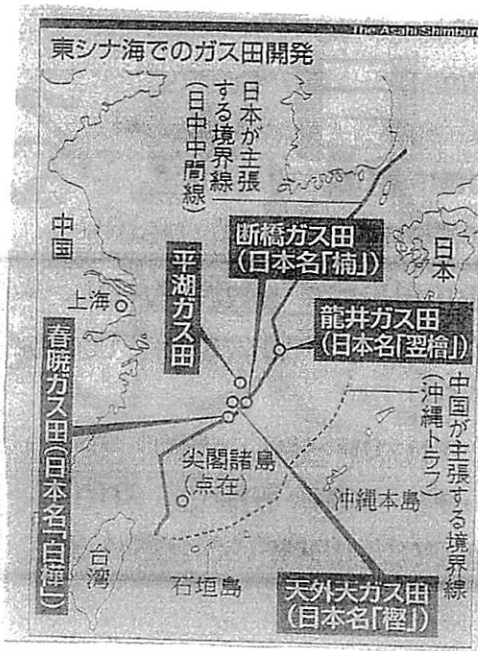
今切実なのは、人間の健康、環境だと思えます。食の安全の脅威としての一例が餃子問題だと思えます。もっと安く、もっと便利に《安心》が遠くなり、主采の真相が見える返事は、パンダと違い打てば響かない、春霞のように見えます。

ガス田早期解決を強調。日中政治的重みは共通。

東シナ海を **平和、協力、友好の海** とするという共同声明。

ギリシャではなくチベットに火がつきナチスの五輪成功が引き合いに出されるようですが、天才的ショウマン・ゲツペレスを求むと行きたいところでしょうか。

ガス田「解決」や温暖化対策



日中共同声明 (骨子)

- 歴史を直視し、未来に向かう
- 中国側は、日本の国連での地位と役割を重視、日本の国際社会での一層大きな建設的役割を望む
- 台湾問題で、日本側は72年の日中共同声明の立場の堅持を表明
- 原則として毎年、一方の首脳が他方を訪問
- 国際社会が認める普遍的価値の理解と追求のために緊密に協力
- 東シナ海を平和・協力・友好の海とする
- 気候変動の国際枠組みの構築に積極参加

会談

首脳





日中 湘南支部だより



2008. 7. 1

10号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部総会 新会員を迎えて

6月14日 藤沢市民活動推進センター で
10時半から 県連増田会長を迎え、新会員西郷さん
を含む10人の支部会員の出席のもと開かれました。
⇒別紙支部総会報告。

午後の銀座アスターでの懇親会には8人が参加、
ざっくばらんな座談がすすみ、とくに今の中国を
どう見るか、さまざまな見方が披露されました。

近現代史学習会

次回は 8月22日(金)

いつもの時間 午後 1時30分 ~ 4時

藤沢市民活動推進センターで。

チベット問題について、長谷川幸生会員のお話。(6月21日の本部での学習会の報告を
まじえて。) DVDは「中国の世界遺産」。

6月20日の学習会は、8人の出席があり、
DVD「長江紀行」第8巻をみたあと「総点検日本の
戦争はなんだったか」第8章について学び、今
後の学習の進め方について話し合い、次回は緊
急に上のように決めました。

9月には「総点検日本の戦争はなんだったか」
にもどり、またその後について相談します。

ニエ・アル広場のそうじ、午前11時から。

6月21日(土) いちょう団地で「中国映画と
もちつき&支援する会総会」が開催されました。
帰国「中国残留孤児」新支援策実施をうけて。

中国四川大地震募金に

市民から大きな支援

すでに「友好新聞」でも紹介されましたが、5月27
日、緊急にサンパール広場で行った救援活動には、
市民からあたたかい理解がえられ、2万円をこえる
救援金が集まりました。協力してくださった方は年
齢をとわず、とりわけ高校生などの若い人が小使い
をさいて協力してくれるのには、呼びかける側もたいへ
ん感激しました。

県連としては5月21日の横浜駅西口での募金に引
続き6月13日みなとみらい21地区でも行いまし
た。

支部としても、今回の震災の規模を考え今後も救援
活動にとりくむことにしています。 会員のみなさま
のご協力をお願いいたします。

支部理事会報告

6月12日(金) 理事4人が出席。

1. 6月理事会までの経過報告
県連の活動への参加など
5.30~6.1 平和のための戦争展 in よこはま
6.5 木 県連第12回常任理事会 (→別項)
6.7~8 全国大会。
2. はなしあい、決定。
 - ① 6月14日支部総会-役割分担。
 - ② 中国語教室(→別項)
 - ③ 「支部だより」10号。6月25日までに?。
大会でのコンクールは佳作(参加賞)。
 - ④ 「ニエ・アル祭」チラシの準備。

県連総会 6月27日(木)

支部中国語教室

次回から 午前9:40~11:40。

藤沢学習文化センターで、月に2回。

次回は 6月28日(土)

原則 土曜日。月謝 2,300円。

ともに学びたい方朝妻(35-2554)まで。

第12回県連常任理事会

6月5日(木) 県サポートセンターで

- ・ 経過報告。
- ・ 中国四川省大地震の支援。
6/13にもMM21で募金。
- ・ 7/7盧溝橋事件宣伝—MM21で。
- ・ 第38回県連大会の内容・スケジュール
- ・ 秋の中国旅行。

第13回県連常任理事会

6月18日(水) 県サポートセンターで

- ・ 経過報告。
- ・ 第38回県連大会。
07年度活動報告、08年度運動方針案。
07年度決算、08年度予算案。
大会と懇親会の運営・諸準備
- ・ 秋の中国旅行—2案のまま決まらず。
A: 張家界・長沙・岳陽
B: 福建の旅~武夷山・廈門
日程は11月後半。

県央 中国市民講座 第39回

7月13日(日) 午後1時半~4時

中国美女物語(Ⅲ) 卓文君・楊貴妃・長恨歌

講師 伊藤敬一名誉会長

2008年ニエ・アル祭 日中友好のつどい

7月17日 10時30分から

鵜沼公民館 第三談話室

ビデオ「泥にまみれた靴で」

講演「今どう見る日中戦争」 吉岡吉典さん

要 申し込み 7月8日まで、ワタナベまで。

日本中国友好協会第57回大会

6月7日、8日愛知県蒲市に全国から200人を超える役員・代議員・評議員が集まり新年度の方針を決定しました。

日中平和友好条約締結30周年の年にあたり、またさまざまな面で中国が世界の注目を集める中、協会が国民に大きな影響力を持つ組織となるために活動内容、組織規模ともに発展させることをめざして二日間にわたり、活発な意見交換をおこないました。とりわけ、増勢とはいえ大会まで未達成の会員・準会員500名の拡大について引き続き力を尽くしてゆくことを確認しあいました。

なお、県連からは代議員として増田・小野・矢島の3人、地方選出常任理事としてワタナベが参加しました。

[9号訂正]

1ページ 第10回県連~ ⇒第11回

2ページ 主采の真相 ⇒主菜の問題の真相

ゴイケンを! 原稿を!

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿を ぜひお寄せください。

編集あとかぎ:

中国四川の大地震からまだいくらもたたぬうち、今度は宮城岩手の大地震。ほかにも世界各地で自然災害が続いています。当局の適切な対応、人々の強い援助が望まれます。編集にこわわってくださるかた、お待ちしています。(編集部)



日中 湘南支部だより



2008. 8. 1

11号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市 長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

日中友好のつどいに 聴衆50人

7月17日 鵜沼公民館で開いた「2008年ニエ・アル祭日中友好のつどい」には50人があつまり、ビデオ「泥にまみれた靴で」を見たあと、吉岡吉典さんの講演、「今どう見る日中戦争」にききいりました。確かな資料に基づいて明治以来の日本の為政者の侵略的思想・行為を指摘、1時間以上も立ったまま話されたことし80歳という先生にみな感銘をうけました。

午後の銀座アスターでの懇親会には30人が参加、短時間ながらザックバランな意見交換ができました。

支部理事会報告 副支部長に朝妻さん

6月26日(木) 理事5人が出席。

1. 理事会までの経過報告 →「支部だより」10号
2. はなしあい、決定。
 - ①ニエ・アル祭準備・当日役割分担
 - ② 中国語教室(→別項)
 - ③「支部だより」11号。7月25日までに?
 - ④県連大会への参加確認。

7月4日(金) 理事4人が出席。

これまで空席だった副支部長に朝妻さんを選んだ。

ニエ・アル祭チラシ作り直し完成。

団体への支援要請まわりをおこなった。

8月は8日(金) 2時から 推進センターで。

近現代史学習会

次回は 8月22日(金)

いつもの時間 午後1時30分～4時

藤沢市民活動推進センターで。

チベット問題について、長谷川幸生会員のお話。(6月21日の本部での学習会の報告をふくめて。) DVDは「中国の世界遺産」。

6月20日の学習会は、8人の出席があり、DVD「長江紀行」第8巻をみたあと「総点検日本の戦争はなんだったか」第8章について学び、今後の学習の進め方について話し合い、次回は緊急に上のように決めました。

9月には「総点検日本の戦争はなんだったか」にもどり、その後についてはまた相談します。

ニエ・アル広場のそうじ、午前11時から。

2008年度 第1回 県連常任理事会

7月8日(火) 県民センターで →県連ニュース151号

- ・ 経過報告。
- ・ 第38回県連大会のまとめ
- ・ 定例役員会の開催要領。
- ・ 役員の仕事分担。
- ・ 「日中不再戦、平和友好期間」の取り組み。
- ・ 2008年ニエ・アル祭への取り組み。
- ・ 中国人強制連行事件。
酒田事件控訴審支援募金、相模湖追悼式参加。
- ・ 日中平和友好条約締結30周年記念事業。
- ・ 北京風雷京劇団公演。→別項
- ・ 秋の中国旅行。→別項

第2回は8月7日(木) 県民センターで。

支部中国語教室

午前9:40~11:40。

藤沢学習文化センターで、月に2回。

原則 土曜日。月謝 2,300円。

今回は 8月2日(土)

ともに学びたい方朝妻(35-2554)まで。

中国帰国者・2,3世と交流する会

中国『残留孤児』国家賠償訴訟がとりさげとなったことをうけ、「訴訟を支援する会」は、6月21日の総会で新しい会「中国帰国者・2世,3世と交流する会」と改めることとなり、今後も帰国者・関係者の支援をつづけます。

会則などゆるやかな組織として、世話人会で運営をしています。入会したい方は日中神奈川県連まで。年会費1000円。

秋の中国旅行企画さまざま

日程順にお知らせしましょう。

ともに担当旅行社は、日中平和観光(株)横浜支店。

「日本語おしゃべりボランティアの旅」

9月24日(水)~28(日)

中国東北部、1万人以上の若者が日本語を学んでいる鶏西市で学生と交流。

旅行代金158,000円。(他に燃料付加運賃・空港使用料等18,000円程度)

申し込みシメキリ8月20日(水)

県央支部企画「昆明・元陽棚田の旅」

11月6日(木)~11(火)

ニエ・アルの故郷・墓所昆明と「世界一の棚田」といわれる元陽をたずねます。イ族・ハニ族など少数民族とのふれあいも楽しみ。

旅行代金168,000円。(他に燃料付加運賃・空港使用料等22,000円程度)

申し込みシメキリ9月30日(水)

神奈川県連「張家界・長沙・岳陽の旅」

11月22日(土)~27(木)

中国初の国立の森林公園張家界などをふくむ湖南省北部の世界遺産武陵源。ほとんどすべての自然の造形物を網羅しているといわれる。紀元前からの遺跡・遺物から革命ゆかりの史跡もおおい長沙、おおくの詩人がおとずれ名作をのこした岳陽、と豊かな自然と歴史にふれることができる。

旅行代金159,000円。(他に燃料付加運賃・空港使用料等21,000円程度)

申し込みシメキリ未定

日中平和観光(株)横浜支店

TEL 045-671-6377

FAX 045-671-6109

チケット予約はじまります。

北京風雷京劇団 東京公演

『水滸伝』『項羽と虞美人』

『孫悟空、大あばれ』

10月20日(月) なかのZERO大ホール

(JR・東京メトロ 中野駅南口)

昼の部 14:00~ (30分前開場)

夜の部 18:30~ (30分前開場)

県連では各30枚、チケットを確保しています。観覧ご希望のかたは、県連(045-663-0041)またはワタナベ(0466-43-0495)までお申し込みを。

ゴイケンを！ 原稿を！

支部の活動・「支部だより」の向上・改善のため、会員のみなさまのご意見や原稿をぜひお寄せください。

編集あとがき：

北京オリンピックもすぐです。さまざまな問題をかかえながらの開催ですが、平和の祭典でもあるオリンピック、成功をいのり、期待します。選挙ねらいの内閣改造、だれが期待するのでしょうか。編集にくわってくださるかた、お待ちしております。(編集部)



日中 湘南支部だより



2008. 9. 15

12号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

チケット購入お急ぎを。

北京風雷京劇団 東京公演

会員 ￥4,000.- 一般 ￥4,500.-

『水滸伝』『項羽と虞美人』

『孫悟空、大あばれ』

10月20日(月) なかのZERO大ホール

(JR・東京メトロ 中野駅南口)

昼の部 14:00～ (30分前開場)

夜の部 18:30～ (30分前開場)

県連手持ちのチケットに引き合いがきています。

ご希望のかたは、県連(045-663-0041)または
ワタナベ(0466-43-0495)までお申し込みを。

湘南支部は 年内に

会員2 準会員3 「季刊中国」読者1 を。

9月4日 県連理事会では 組織拡大計画を具体化、
地域ごとの目標を決めました。 湘南支部は上のお
りです。 8月には湘南台上野武雄さんが入会されまし
た。 さらに新しい仲間を迎えいれましょう。

二エ・アル祭 矢田 健嗣

- 「新かながわ」7月27日号から-

中国国歌作曲家二エ・アルを思ふ会は毎年7月17
日に行われる。彼は1935年、日本に亡命中、鵠沼
海岸で水泳中に溺死した。

今年はビデオによる元兵士の証言と、吉岡吉典 元
参議院議員の ”日中戦争を今どう考えるか?”と題した
講演だった。資料を綿密に調べ上げての話しに引き込
まれてしまった。

日中戦争は自衛の戦争だったというのは、戦場が外国
だったからあたらない。日清、日露は正義の戦争だ
ったというが、その考えのルーツが吉田松陰の世界支
配を理想とする考えや福沢諭吉の脱亜論の中国や朝鮮
を支配する考えに至る。

日本が2万2000人もの兵を出した義和団鎮圧戦
争により、アジアの憲兵となったということに対して
”実力を買われた”と外務省編「日本外交文書」別冊
『小村外交史』は書いている。

1915年、対中21カ条の要求を出し、その結果五・
四運動のような中国における最初の大反日運動が起き
た。その後日本も、中国に関する主権・独立の保全と
いう9カ国条約に賛成しながら侵略したのは国際法違

9月 近現代史学習会

26日(金) 午後1時30分～4時

藤沢市民活動推進センターで。

「総点検日本の戦争はなんだったか」最終章。

また、今後のテーマ等について相談します。

DVDは「中国の世界遺産」。

8月20日の学習会は、7人の出席があり、
チケット問題について、長谷川幸生会員のお話をうかがいました。(6月21日の本部
での学習会の報告をふくめて。)

→当日のレジュメ、別ページ

支部中国語教室 参加希望者は 朝妻まで。

原則として第1・第3土曜日 (35-2554)

午前9:40～11:40

藤沢市学習文化センターで。 現在 生徒 3名です。

反（元東大長林健太郎の指摘）なので、「東京裁判は勝者の裁判だ」というのは当たらない。

第一次大戦は英国とのよしみで参戦したといわれるが、イギリスは日本の参戦に反対だった。

中国の2000万人が犠牲となった日中戦争は野蛮きわまる戦争であった。

宣戦布告前の奇襲攻撃、謀略による開戦、南京事件のような虐殺事件、三光作戦、強制連行、従軍慰安婦、生きた捕虜の首切り、生体実験などだ。

日本軍の撤退を求めた中国からの「ハル・ノート」は、日本を壊滅から救う最後通牒というべきである。

世界が分からない日本になってしまったのは、民族主義世論を形成し、それに引きずられた軍部の安易な一撃論によって始まった。

戦後はアメリカの対日政策の転換で崩され、戦争の反省は終わった。立ったまま話し続けた80歳の講師に、出席者は惜しみなく拍手を送った。

第2回 支部理事会報告

8月8日（金）理事3人が出席。

1. 理事会までの経過報告

上野さんが入会され、正会員が20名となった。

「ニエ・アル祭日中友好のつどい」

まとめ・会計中間まとめ。

県連などの活動への参加

7/27 相模湖・ダム追悼会。→県連ニュース152号

2. はなしあい、決定。

① 学習会・ニエ・アル広場清掃 8/22

② 中国語教室 8/16

③京劇公演にむけて→別項

④組織拡大

第3回 支部理事会報告

9月5日（金）理事4人が出席。

1. 理事会までの経過報告

県連などの活動への参加

8/15 終戦記念日宣伝。

2. はなしあい、決定。

① 学習会・ニエ・アル広場清掃 8/22

② 中国語教室 9/6、20

③京劇公演にむけて

④組織拡大 →別項

2008年度 第2回県連常任理事会

8月7日（木）県民センターで

2008年度 第3回県連常任理事会

9月4日（木）県民センターで

・経過報告。

・柳条湖事件77周年の取り組み

→県連ニュース152号

・日中平和友好条約締結30周年記念事業

→県連ニュース153号（9/18発行）

・2009年カレンダー普及

・秋の中国旅行 申し込みシメキリ10月20日

11月22日（土）～27（木）

旅行代金159,000円。（他に燃料付加運賃

・空港使用料等21,000円程度）

日中平和観光（株）横浜支店

TEL 045-671-6377

FAX 045-671-6109

県央 中国市民講座 第40回

9月28日（日）午後1時半～4時

海老名中央公民館

正史「三国志」に見る孔明の生き方 前編

講師 菅野 正則 県連理事

後編は 10月26日（日）

編集あとがき：

オリンピック後/日本の内閣/くすれおち

福田総理トツゼンの辞任、自民党がジタバタしても、選挙必至の情勢です。国のありかたをただすチャンスです。

この12号から「たより」の発行時期をかえました。今後支部理事会と学習会のあいだの時期としました。（編集部）



日中 湘南支部だより



2008. 11. 15 14号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ リトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

新しい仲間を迎えました よろしく

安斎直孝さん(鵜沼桜が岡)が10月に入会されました。湘南学園・湘南高校のご出身で、湘南学園の京劇公演をきっかけに、以前から関心のあった協会に入ることとなり、さっそく10月の支部学習会にも参加されました。

京劇劇団員と交流

10月20日の中野公演、22日の湘南学園の公演を終えた風雷京劇団一行は、次の公演地に移動する途中、江ノ島や鵜沼海岸のニエ・アル広場を訪れるとのことと、湘南支部からも4人が行動をとりました。矢田さん、佐藤さんは、それぞれに腕をふるった記念品を劇団員に贈りました。

支部 学習会 新企画 第2回

日本切手に見る戦争の爪あと 朝妻 昌彦

28日(金) 午後 1時30分～4時

藤沢市民活動推進センターで。

ニエ・アル広場清掃——11時30分から。

10月17日は、6人が出席、プロジェクターで映し出された版画の見所、魯迅の版画運動の指導などをふくむ矢田さんのお話「中国版画の歴史から」をうかがい、たいへん勉強になりました。

DVD「中国の世界遺産」は2を見ました。

12月は16日 日中漢字の300年 ワタナベ

支部中国語教室

原則として第1・第3土曜日

午前 9:40～11:40

藤沢市学習文化センターで。 現在 生徒 3名です。

第5回 支部理事会報告

11月7日(金) 理事2人が出席。

1. 理事会までの経過報告

- ・正会員が28人に。(→別項)
- ・10/17ニエ・アル広場清掃・学習会→別項。
- ・中国語教室 10/4(前号の4日が中止とあるのは18日の誤り)

・10/23 風雷京劇団と交流→別項。

・県連などの活動への参加

10/20 京劇中野公演鑑賞。

2. はなしあい、決定。

① 学習会・ニエ・アル広場清掃→別項。

② 中国語教室 11/1, 15, 29。

10月分補講を含めて。

③ 組織拡大→県連の方針一年内の目標達成にとりくむをしっかりとめていこう。

④ 「中国悠久の旅」カレンダー 50部普及を。

2008年度 第5回県連常任理事会

11月6日(木) 県民センターで

* 経過報告。

* 主なはなしあい、決定。

・12/8(月) 開戦記念日一街頭宣伝。

11:00～12:30 みなとみらい広場で。

・中国旅行→時期・内容を変更、今年度中に。

・拡大特別月間の取り組み→支部理事会報告。

編集あとがき：

またまた飛び出した政府要人からのとんでもない歴史認識、更迭されてなお、ゆがんだ主張に固執する田野神元航空幕僚長、そしてそれをとりまく反動勢力。正しい歴史認識をみんなのものにしていく運動の強化・発展にいつそう努力しなければなりませんね。(編集部)

私が陶磁器に関心を持つのは、全体の形、部分の形、色、質感、プロポーション等が心を捉えるからです。多くの見所、目が愉しい美しさが、作品を通して、時代、制作された地域、人々の生活そのものが、魅力となって、伝わってくるからだと思います。ご存知のように長い歴史を持つ中国の陶磁史は、未解決の部分も多く、考古学的な発掘などによって、常に書き換えられているということが現状だと思います。特に貴族趣味、宮廷趣味、貿易陶磁など技術的、芸術的に完成度の高い中国陶器の魅力を、新石器時代から、美的価値を持った陶磁器もあわせて、通史的に触れ、転生を知り、鑑賞しながら、時代の様子が伝わる。陶磁に対する伝統的な見方から脱却することもお勧めします。茶の世界で言う《山を谷、東を西》とする価値観の転換。美しいものの見方、解釈の創造を計ることにより、副葬品や、宋時代の民間陶器、韓国陶器、日本の大正年間以降の柳宗悦を中心とした民芸運動の「用の美」。芸術的天分に恵まれた蒐集家などにより、流行に左右されず、時代を越えて響き合い、人格化されている。陶磁器を通して、文化遺産の一つとも言える、巨大な芸術作品だけでなく、美しい作品に接することは、感動と、豊かな人間性、新しい文化の創造へとつながる喜びだと思います。

中国陶磁(唐時代)散歩 1

三彩楽人搭載駱駝

唐三彩は黄釉緑彩の技法を基礎として発展。姿のバランスも良く、肌の質感も生き生き表現されており、駱駝は首をもたげていなくように見えます。舞楽人は深目高鼻で、奏するとき欠かせない琵琶を持ち、質が高く、まばゆいばかりの色彩、真に迫った写実性を(中国歴史博物館)有しています。

(つづく)





日中 湘南支部だより



2008. 12. 10 15号

発行：日中友好協会 神奈川県連合会 湘南支部

連絡さき 藤沢市長後 794-4-23 ワタナベ サトシかた デンワ・ファックス (0466) 43-0495

支部 学習会 新企画 第3回
日中漢字の300年 ワタナベ サトシ
18日(木) 午後 1時30分～4時

(前号の16日は誤り—すみません。)

藤沢市民活動推進センターで。

ニエ・アル広場清掃——11時30分から。

11月28日は、7人が出席しました。

日本で切手が発行された最初期のモノ以外、ほとんどをふくむ、朝妻さんの、実際に使用された切手のコレクションを見て、敗戦までいかに日本が戦争の道を突き進んできたか、あらためて感じました。

DVD「中国の世界遺産」3は12月にまわりました。

1月は16日(金)。講師 未定。

2008年度 第6回県連常任理事会
12月4日(木) 県民センターで

* 経過報告。

* 主なはなしあい、決定。

・12/8宣伝行動→別項。

・中国旅行→来年度に。選挙がのびのびになり、時期がよめないため。

・組織拡大、カレンダー完全普及、10日～12日に役員がチームをくみ団体に働きかけ。

・第5回ギョーザパーティー。12月23日
会費請求とイッシュヨにチラシで知らせる。

・県連ニュース新年号。1/5発行。

・第39回県連大会の日程—09年7月3日。

県央支部 日中友好「茶館」の集い

12月21日(日) 午後2時～4時

海老名市中央公民館 会議室 会費 200円

「日中異文化」

話題提供

明星大学 張 曉瑞(ジャン・ジャオリ) 先生

アジア太平洋戦争開戦67周年にあたり
民主5団体共同で みなとみらい広場で、街頭宣伝
12月8日 日中県連、日朝県本部、原水爆禁止県協
議会、神奈川県平和委員会、県アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連
帯委員会は、アジアに計り知れない惨禍をもたらした歴史
に学び、平和憲法を守り、諸国との友好を人々によりかけ
ました。訴えに賛同の声をかけてくださる人もあり、用
意したチラシ500枚は、予定時間よりもはやく配りおえ
ました。

第6回 支部理事会は 12月12日(金)

5日に予定されていた支部理事会は、支部長が県連の事務
に協力するツゴウで、1週間延期となりました。

会費、ギョーザパーティー参加よろしく

左記のように、県連から会費納入のお願い、中国帰国者
と交流するギョーザパーティーのお知らせがとどいたと思い
ます。ご協力、会への参加等よろしくお願いいたします。

支部中国語教室

藤沢市学習文化センターで。

原則 1・3土曜日 午前 9:40～11:40

現在 生徒 3名です。

参加希望者は 朝妻(35-2554)まで。

12月は、6日、20日。 1月は、17日、31日。

2009年版 「中国悠久の旅」カレンダー

残りわずかです。代金1200円の一部は四川大地震復興
支援に役立てられます。申込みは、ワタナベまで。

編集あとがき：

選挙もせず、空白のまま、居座り総理どのもと100年に1度
といわれる経済危機で、国民の生活は悲惨な状態におちいてい
ます。こんな総理には早く退場してほしいものです。

「季刊中国」08年冬季号、チベット問題、中国の民主主義の問
題など興味深い記事が豊富です。オススメです。(編集部)

三彩馬(69cm)

鞍を置き、馬具を飾って美しく仕立ててあります。茶色の釉薬の上に鉄泥を塗って、三彩釉できらびやかさを出しています。鞍を蔽う布、鬣も短く刈り上げ、品のいい作調に驚きます。



三彩女子立像(41cm)

頭部は色釉をかけず、白化粧を厚く施し、頬に紅を加え、額には赤、頬には白で花形の装飾が描かれ、唐代の流行の化粧法だと思えます。
白、茶、藍の三色が色釉で、優しく美しい女子像です。

三彩貼花文龍耳瓶(47.8cm)
唐の貴族の華美な葬礼に伴い、洛陽、長安で盛んに製造されたようです。龍耳瓶の原型は、ギリシャのアンフォラともいわれております。胴の三方に貼り付けられた型抜円形華文が華やかさを強めていると思えます。

